メッセージ　5

恵みを享受する生活をして、神を大いに喜ばせる

聖書：創 26:3-4，12-33．ガラテヤ 6:18．

Ⅰコリント 15:10．Ⅱコリント 12:7-10．啓 22:21

Ⅰ．イサクは神の恵みを享受して神を大いに喜ばせるモデル、模範です――創 24:36．25:5．26:3-4，12-33．**ローマ** 5:1-2．**使徒** 4:33．11:23：

A．恵みとは、神がキリストの中でその霊として、わたしたちの存在の中へと造り込まれ、わたしたちの享受となって、わたしたちのすべてとなり、わたしたちの中で、わたしたちを通して、わたしたちのためにすべての事を行なうことです。それによって、神はわたしたちの存在の構成要素となり、キリストのからだを建造して、新エルサレムを究極的に完成することができます――ヨハネ 1:16-17．ヘブル 10:29後半．Ⅰコリント 15:10．参照、ガラテヤ 2:20．Ⅱコリント 13:14。

B．神の恵みを享受することは、わたしたちの運命です。この運命は、世の基が置かれる前からあらかじめ定められていました――エペソ 1:3-6．2:7。

C．「エル・シャダイ」、すべてに十分な神は、すべてに十分な恵みであって、神の神聖な存在の豊富を神の召された者に供給します。それは、神の定められた御旨を完成するためです――創 17:1．28:3．Ⅱコリント 12:9．ピリピ 1:19-21 前半。

Ⅱ．アブラハムの天然の力と自己の努力が神によって対処された後、イサクが生まれました（創 17:15-19．18:10-14．21:1-7）**。これはイサクが、サラによって表される恵みから生まれたことを暗示します（ガラテヤ** 4:23-28，31．**Ⅰペテロ** 3:7）：

A．「エホバにとって、不思議すぎることがあるだろうか？　わたしは定められた時、命の時に、あなたの所に戻って来る．その時、サラは男の子を産む」――創 18:14：

1．命の時（10 節）、すなわちイサクの誕生のための定められた時は（17:21）、神の訪れの時でした（21:1）。

2．イサクの誕生はエホバの来臨であり、それは恵みの来臨でした――参照、ヨハネ 1:17。

3．イサクは人の天然の命の力によってではなく、神の恵みの力によって生まれました。これは、アブラハムが割礼された後、また彼と彼の妻サラが完全に死んだようになった後に起こりました（創 18:11．ローマ 4:18-19）。それが表徴するのは、命の時、すなわちキリストがわたしたちにとって命となる時は、わたしたちの天然の力が終わらされた後に来るということです。

B．アブラハムの生活が啓示しているのは、わたしたちが神の恵みを享受し、神の豊富の満ち満ちた享受を持とうとするなら、わたしたちは損失を耐え忍ばなければならず、わたしたちの天然の命が割礼され、切り取られなければならないということです。恵みを認識し経験することに対する最大の妨げは、自己です――創 17:11，19．参照、ピリピ 3:3。

C．イサクの生活が啓示しているのは、わたしたちが天然の命を終わらせるために苦難を受けるのは、神の恵みを享受するためであるということです――参照、Ⅱコリント 1:8-9，12．12:7-10．ローマ 5:1-5。

Ⅲ．イサクは恵みの中で成長しました。恵みの中で成長するとは、わたしたちのすべてで

あるキリストを、わたしたちの霊の食物また生ける水として享受することの中で成長することです——創 21:8．**Ⅱペテロ** 3:18．**Ⅰペテロ** 2:2．**Ⅰコリント** 3:2，6．**エペソ** 3:8．4:15：

A．イサクが成長することは、キリストが新約の信者たちの中に生まれた後に、彼らの中で成長することを表徴します。キリストがわたしたちの中で成長することは、キリストがわたしたちの内に形づくられることができるために必要とされます——Ⅰコリント 3:6．ガラテヤ 4:19．詩歌 298 番。

B．恵みの霊は（ヘブル 10:29）、命の恵み（Ⅰペテロ 3:7）、神のさまざまな恵み（4:10）、あらゆる恵みの神（5:10）、すべてに十分な恵みです（Ⅱコリント 12:9）。この恵みは今、わたしたちの霊と共にあります（ガラテヤ 6:18）。

C．日ごとに恵みを受けて享受する道は、血、言葉、その霊、召会を通してです：

1．贖う血、契約の血、神ご自身の血は、罪深く腐敗した人々を神の永遠の享受の中へともたらします——使徒 20:28．マタイ 26:28．レビ 16:11-16．ヘブル 10:19-20．Ⅰヨハネ 1:7，9。

2．恵みの言葉は、わたしたちが食べることができ、またわたしたちの心の楽しみ、また喜びとなることができます——使徒 20:32．エレミヤ 15:16．ヨハネ 6:63。

3．恵みの霊は、手順を経て究極的に完成された神の満ちあふれる供給であり、それは歓喜の油です。わたしたちはその油を塗られて、キリストのパートナーとなります——ヘブル 1:9．10:29 後半．ゼカリヤ 12:10 前半。

4．神の召会は、神の新鮮な元気づける恵みを下って来る露として経験します。それは、神のあわれみを通して天からわたしたちに臨み、わたしたちを潤し、造り変えます——詩 133:3．哀 3:22-23．Ⅱコリント 13:14．使徒 11:23。

D．日ごとに恵みを受けて享受する道は、霊に戻り、霊を活用し、主に御座に着いていただくことです——ヘブル 4:16．ローマ 5:17，21．参照、啓 4:2：

1．神の御座は、流れる恵みの源です。わたしたちが主を御座に着かせず、主を御座から引き下ろすときはいつも、恵みの流れは止まります——22:1．コロサイ 1:18 後半．啓 2:4．Ⅰペテロ 5:5。

2．わたしたちが主イエスにわたしたちの内側で御座に着いていただくなら、その霊は命の水の川として、恵みの御座から流れ出て、わたしたちに供給します。このようにして、わたしたちは恵みを受け、恵みを享受します——啓 22:1．詩歌 557 番。

E．日ごとに恵みを受けて享受する道は、主を愛し、主に自分自身をささげ、すべての祈りによって主の御言の中で主と接触することです——Ⅱコリント 5:14．エペソ 6:24．レビ 6:12-13．エペソ 6:17-18．使徒 20:32。

Ⅳ．イサクはまた恵みの相続人となりました。わたしたちもまた神の相続人であり、神をわたしたちの嗣業の担保として享受して、わたしたちが神を受け継ぎ、神がわたしたちを受け継ぐようにします——創 21:9-12．24:36．25:5．**ローマ** 8:17．**使徒** 26:18．**エペソ** 1:11，14，18：

A．イサクは彼の父親からすべてのものを受け継ぎました（創 24:36．25:5）。新約において、すべての召された信者は、神の絶対的で無条件の恵みの相続人であり、神聖な豊満のすべての豊富を受け継いで、わたしたちの享受とします（エペソ 1:3，6．

3:8，19）。

B．イサクは、わたしたちが何も自分で行なわず、何も自分で捜し求めないことを表徴します。イサクは、アブラハムのすべてもの（御父のすべてのものを表徴する）を享受します――創 24:36．25:5。

C．イサクの神を認識することは、ただ一つの事を意味します。すなわちそれは、神を供給する方として認識し、すべてのものが彼から来ることを認識することです。それはまた、受けることによってすべてのものが来て、受けることが勝利の秘訣であることを意味します――エペソ 1:3．ピリピ 1:19．ヨハネ 1:16．ローマ 5:17．8:2。

Ⅴ．イサクは恵みの中で服従しました。わたしたちは恵みの中で服従するときはいつも、神の備えを見ます――創 22:5-10．**ヨハネ** 1:17：

A．神の恵みは力強く、わたしたちがどんな事でも担うことができるようにしてくださいます――Ⅱテモテ 2:1。

B．恵みはすべてのものを、王として支配することができます――ローマ 5:21．ヘブル 4:16。

C．律法に戻ることは、この恵みを拒絶し、この恵みを無にし、恵みから落ちることです――ガラテヤ 2:21．5:4．参照、創 16:16．17:1：

1．恵みから落ちることは、キリストから離され、無にもたらされ、減少して無となること、キリストからのすべての益を失うことです――参照、ヨハネ 15:4-5。

2．もし、わたしたちが律法や性格改善などのようなキリスト以外のものに行き、キリストにしがみつかず常に彼を享受しようとしないなら、キリストに対するわたしたちの享受は取り上げられてしまいます――参照、コロサイ 2:18。

D．わたしたちは恵みによって強固にされる必要があります。それは、新契約の中にとどまって、キリストを恵みとして享受することです――ヘブル 13:9．参照、ガラテヤ 5:4。

Ⅵ．イサクは百倍の収穫を受けました、「この人は裕福になり、ますます裕福になり続けて、大いに裕福になった」――創 26:12-14：

A．わたしたちの心は、良い地である必要があります。それは、神の恵みの言葉がわたしたちの中で自由に成長して、百倍の実を結ぶことができるためです――ルカ 8:8，11，15．使徒 20:32。

B．わたしたちは神の恵みの卓越した豊富、すなわち、わたしたちの享受のための神ご自身の豊富を絶えず受ける必要があります――ローマ 5:17．ヨハネ 1:16．エペソ 1:7．2:7。

Ⅶ．イサクは神の無条件の恵みを享受し、自分が行ったあらゆる場所で享受と満足（井戸によって表徴される）を見いだしましたが（創 25:11．26:15-25，33）**、ベエル・シバは、イサクが神の現れを経験し、神の約束を受け、祭壇を築き、主の御名を呼び求め、証しとしての天幕を張った唯一の場所でした**：

A．神の召された者は彼らの立場がどうであっても、神の恵みを享受するように定められています。しかし、この享受が彼らの立場を正当化することはありません。

B．もし、わたしたちが神の現れを持つこと、神の約束を受け継ぐこと、神の永遠の定められた御旨を完成する生活をすることを願うなら、わたしたちは神が選んだ唯一の場所に来て、そこにとどまらなければなりません。

C．この唯一の場所はベエル・シバによって表徴されており、そこには命の供給のための井戸と、命の豊かな流れの表現としての御柳の木があります――23-24 節．21:25, 33。

Ⅷ．イサクは、神が彼の父親に与えた、良き地と唯一の子孫に関する約束を受け継ぎました。この子孫はキリストであり、地のすべての諸国民は彼の中で祝福されます――創 26:3-5．**ガラテヤ** 3:14，16：

A．アブラハムの唯一の子孫は、最後のアダムであり、命を与える霊と成りました。彼はアブラハムの祝福（良き地の実際）であり、彼ご自身をキリストの信者たちの中へと分与して、彼らをアブラハムの団体的な子孫とします――ガラテヤ 3:14，16，29．Ⅰコリント 15:45 後半．ヨハネ 12:24．イザヤ 53:10。

B．この約束は、神の定められた御旨を完成するためでした。それは神が地上で王国を得て、その中で団体的な人を通して彼ご自身を表現するためでした――創 1:26．マルコ 4:26．ダニエル 2:34-35。

C．わたしたちが恵みを享受することを通して、神の王国は実現し、神はキリストの中で完全に表現されて、永遠に至ります――啓 22:21．エペソ 2:10。

©2026 Living Stream Ministry